

2010年7月期 決算説明会

平成22年9月28日



総合商研株式会社

証券コード: 7850

2010年7月期 決算説明会INDEX

■ 2010年7月期 業績

- 当社の業務展開
- 当社の営業拠点・工場
- 損益計算書
- 当期損益のポイント
- 利益率の推移
- 売上高構成
- 貸借対照表
- 財務指標の推移
- 商業印刷事業
- 年賀状印刷事業

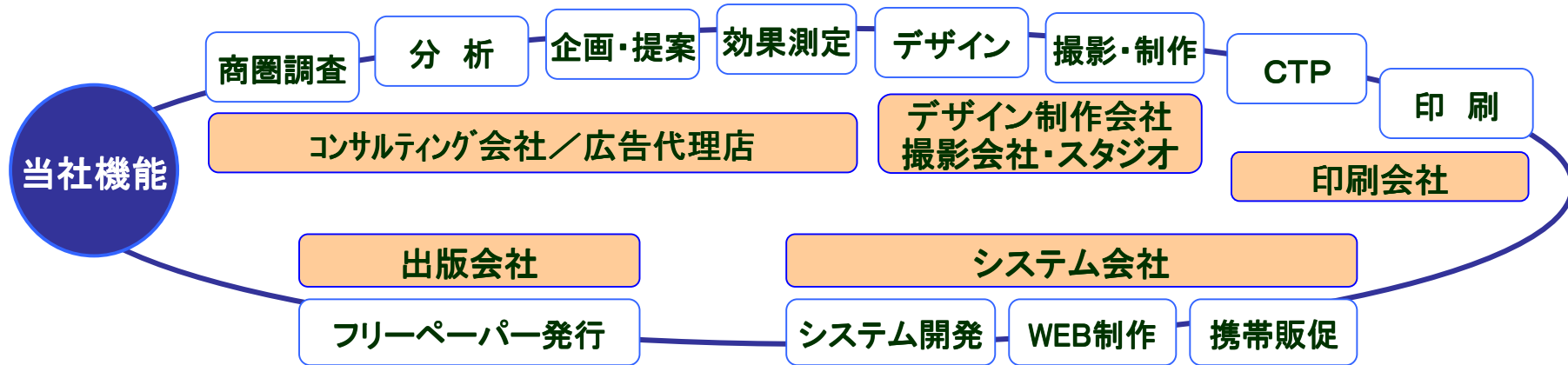
■ 当社の経営の基本コンセプト

■ 次期(第40期)業績予想

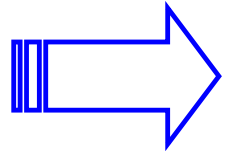
■ 次期(第40期)連結業績予想

■ 業績・経営指標の推移

当社の業務展開



- ◇ GIS
 - ◇ FSP
 - ◇ TPS
 - ◇ DM
 - ◇ 販売促進システム
 - ◇ 味覚データベース
 - ◇ 地域情報誌「ふりっぱー」
 - ◇ イベント企画・実施
 - ◇ WEBサイト制作
 - ◇ IT支援
 - ◇ 携帯販促
- 販売促進の支援
(主な販促機能)**



- 第39期の取組み**
- サイン・ディスプレイ業務の強化
 - WEBサイト制作の業務拡大
 - 携帯販促システム提案
 - 新規営業の強化
 - 既存クライアントの深耕営業

プライバシーマーク

水なし印刷

ISO9001

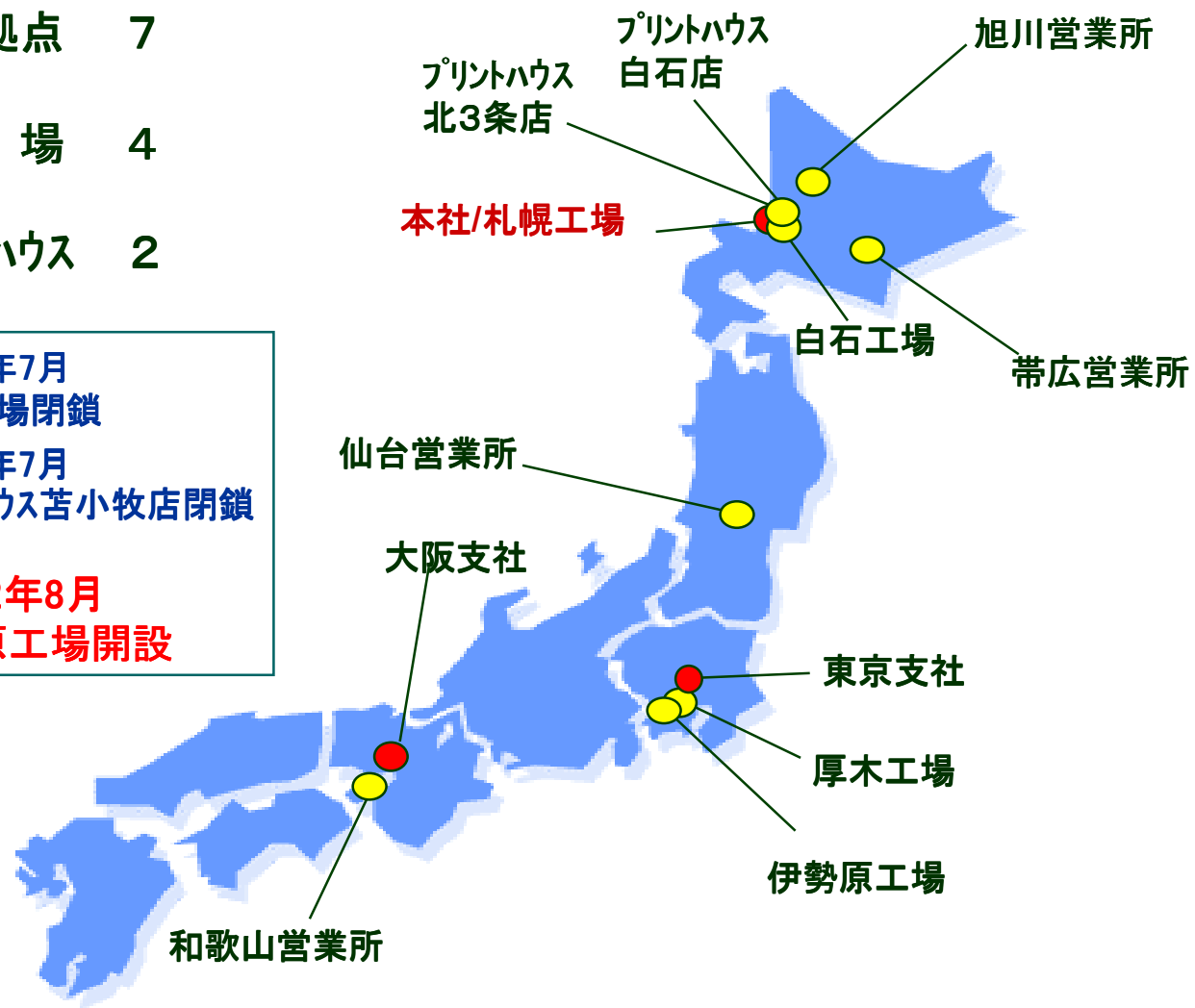
当社の営業拠点・工場

●営業拠点 7

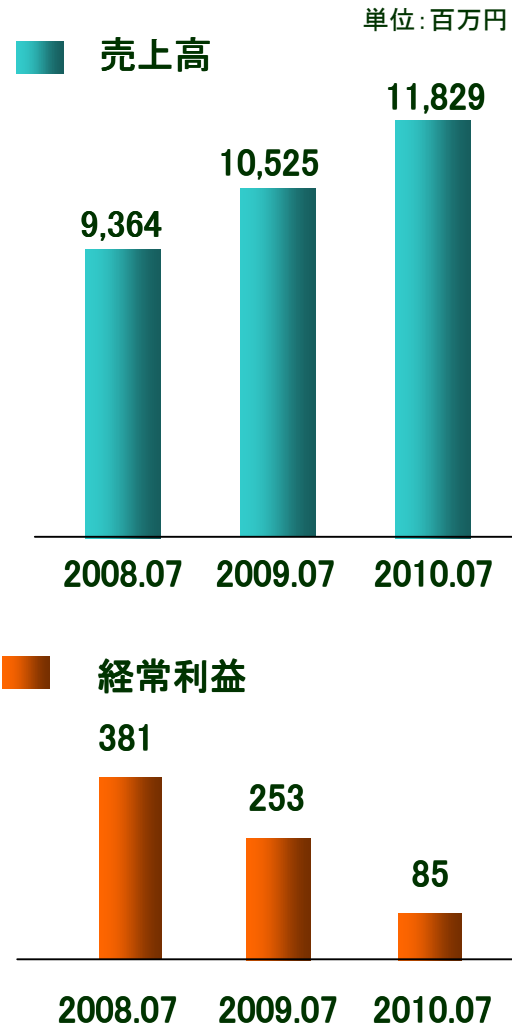
●工場 4

●プリントハウス 2

- ◆平成22年7月
大阪工場閉鎖
- ◆平成22年7月
プリントハウス苦小牧店閉鎖
- ◆平成22年8月
伊勢原工場開設



損益計算書



- 売上高は、5期連続増収を達成。
- コスト削減と採算重視の管理を強化したが、印刷用紙等の材料費の高止まりや、受注拡大に伴う体制強化による労務費・人件費の増加等により、営業利益、経常利益ともに減少。
- 株式評価損64百万円、繰延税金資産の取崩しによる法人税等調整額21百万円の計上により、当期純利益は減少。

単位:百万円

	2009.07	2010.07	増減	前期比 (%)
売上高	10,525	11,829	1,304	112.4
売上原価	7,464	8,644	1,179	115.8
売上総利益	3,060	3,185	125	104.1
販管費	2,803	3,103	299	110.7
営業利益	256	82	△174	32.1
経常利益	253	85	△168	33.7
税引前当期純利益	182	14	△167	8.1
当期純利益	118	△9	△128	-
1株当たり当期純利益	38.81円	△3.11円	△42円	-

※△印は損失を示しております。

当期損益のポイント

商業印刷事業の営業基盤の拡大

総合的な機能を最大限活用した新規・取引深耕による営業基盤拡大
効果重視の企画提案型営業

- 北海道地区の売上高
.....16.1%増加
- 本州地区の売上高
.....16.0%増加



- 商業印刷の売上高
.....16.0%増加

販売促進支援機能の強化

取引先に対する新規販売促進ツールの開発・提供
サイン・ディスプレイによる販売促進の企画・提案
Web・携帯サイト制作の企画・提案

- 外注費
.....+250百万円
(対売上高比率16.5%→16.8%)

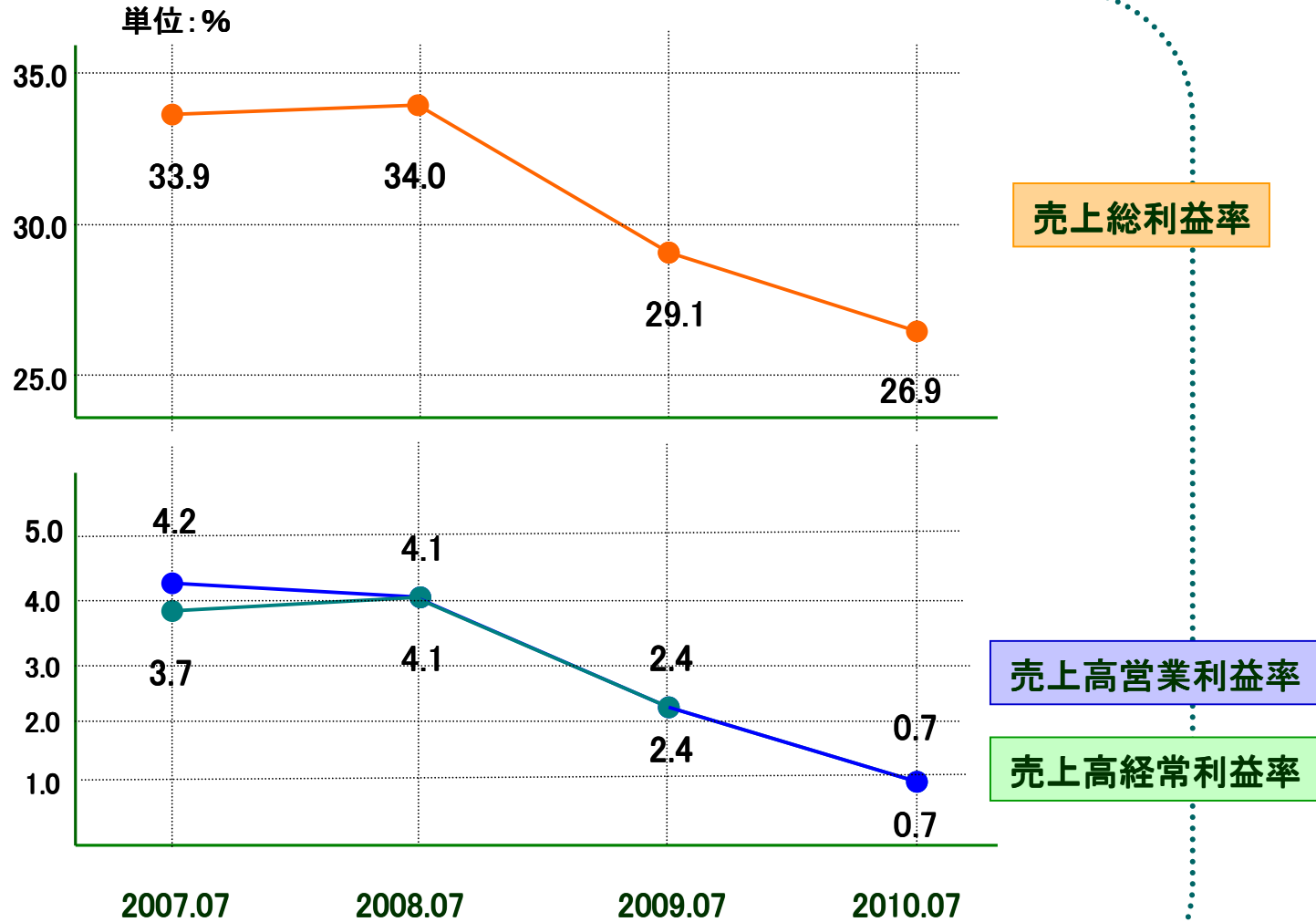
- 業務委託費
.....+100百万円
(対売上高比率1.8%→2.5%)

財務体質の強化

受注拡大に伴う外注費・業務委託費・人件費等のコスト増加

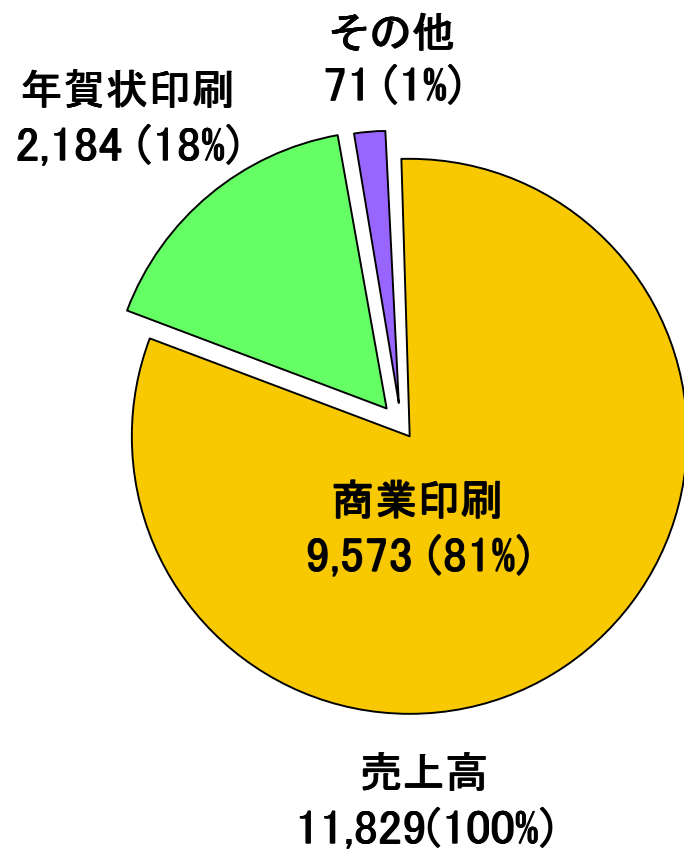
- 人件費
.....+157百万円

利益率の推移



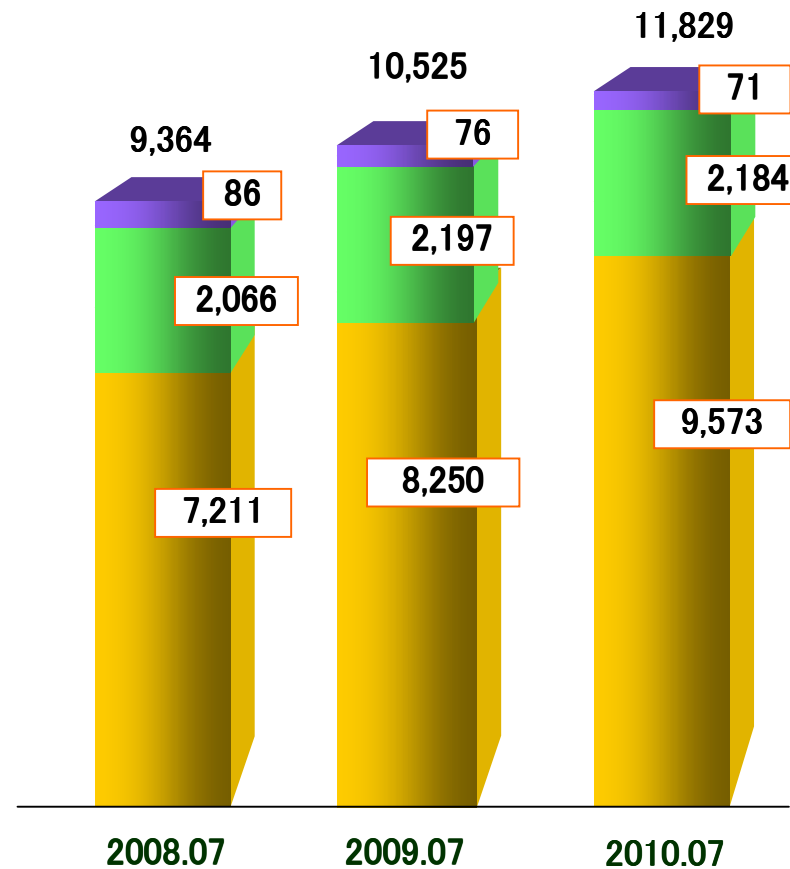
売上高構成

〔2010年7月期売上高構成〕



〔事業別売上高推移〕

単位: 百万円



商業印刷
 年賀状印刷
 その他

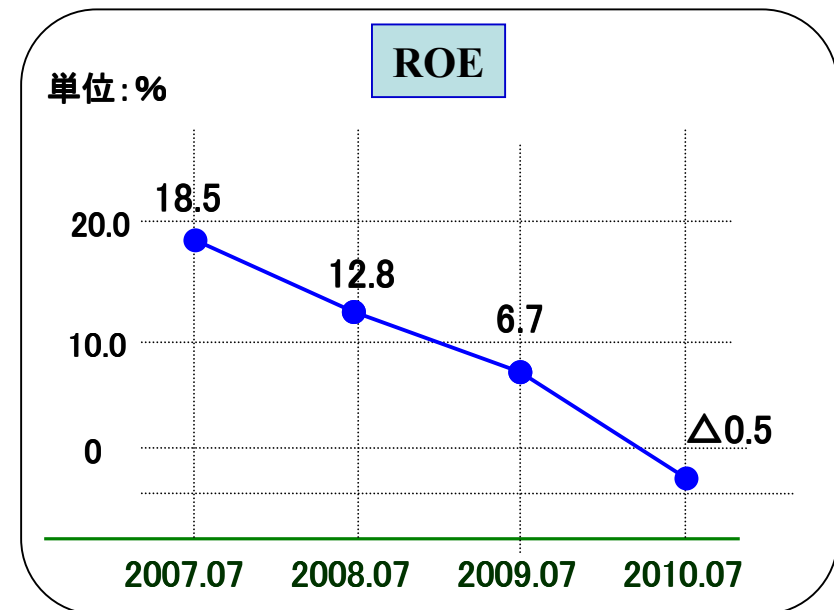
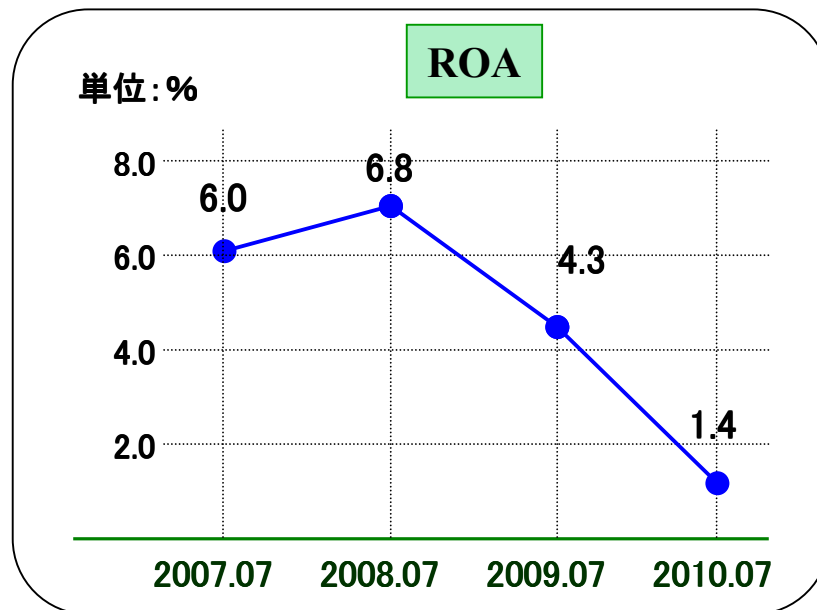
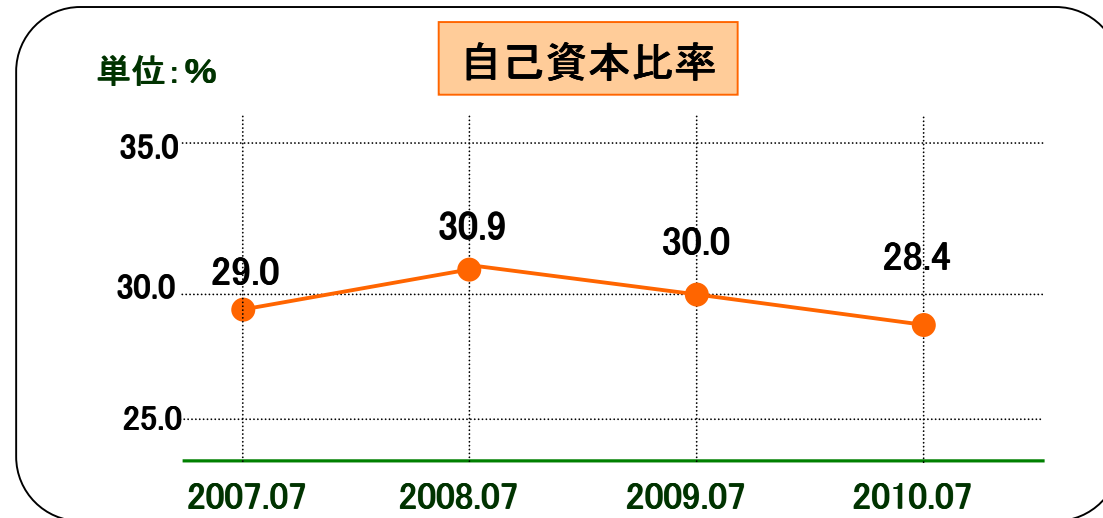
貸借対照表

- 売上増加に伴う、売上債権・仕入債務の増加等により、総資産は76百万円増加。
- 固定資産は設備投資368百万円に対して、減価償却費406百万円により減少。

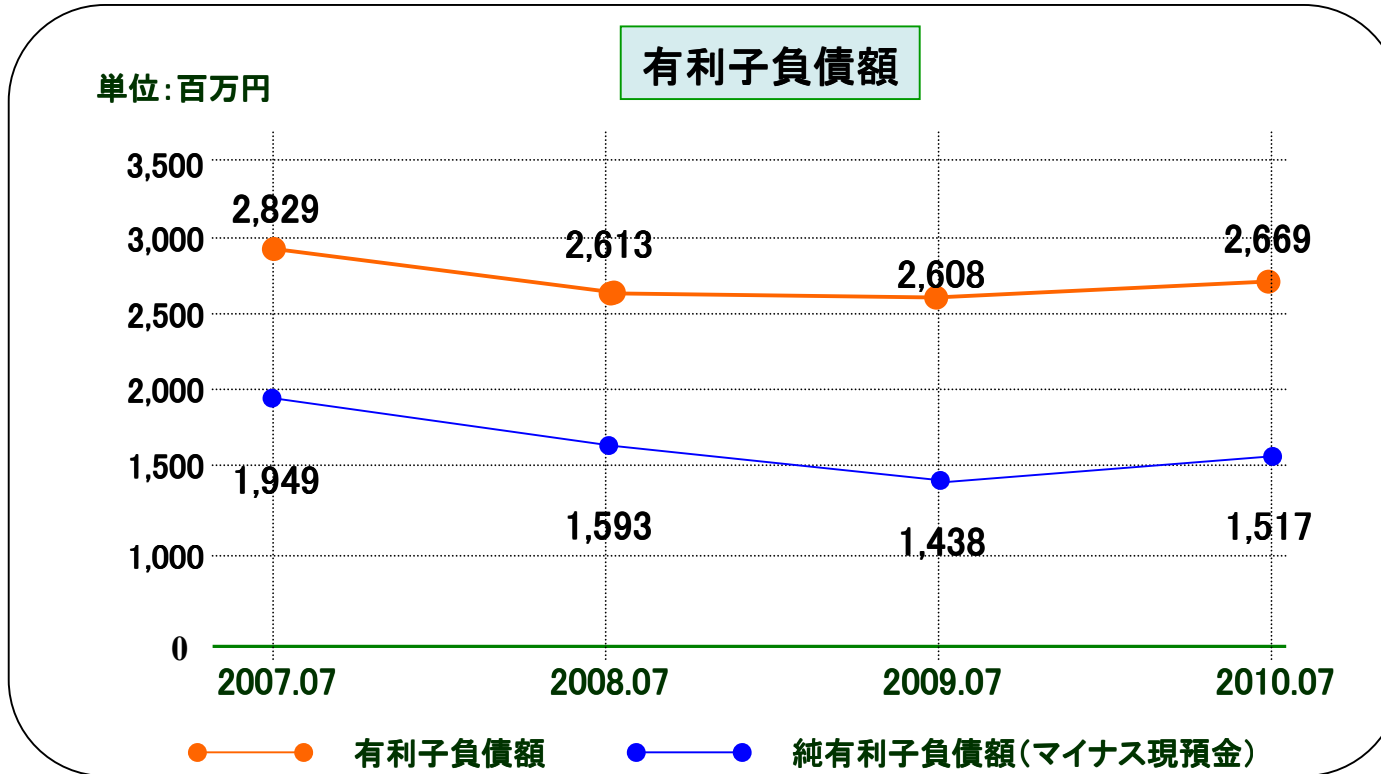
単位：百万円

	2009.07	2010.07	増減		2009.07	2010.07	増減
現金預金	1,170	1,151	△18	仕入債務	1,240	1,376	135
売上債権	1,336	1,434	98	短期借入金	0	200	200
たな卸資産	273	293	20	一年内返済予定長期借入金	601	632	31
その他	77	163	86	その他	405	352	△53
流動資産計	2,858	3,044	186	流動負債計	2,248	2,560	312
				長期借入金	1,414	1,306	△108
有形固定資産	2,210	2,126	△84	その他	530	478	△51
無形固定資産	149	127	△21	固定負債計	1,944	1,784	△160
投資等	774	771	△3	負債合計	4,192	4,345	152
固定資産計	3,134	3,024	△109	純資産合計	1,799	1,723	△76
資産合計	5,992	6,069	76	負債純資産合計	5,992	6,069	76
				1株当たり純資産額	588.54円	563.67円	△24.87円

財務指標の推移



財務指標の推移



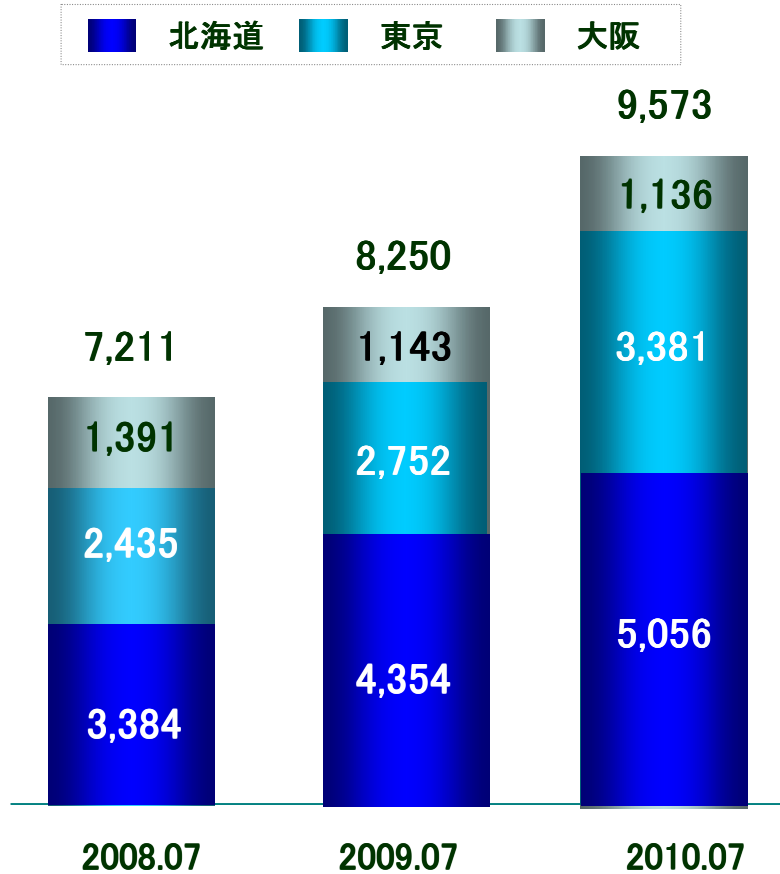
単位: 百万円

	2008.07	2009.07	2010.07	前期比増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	666	533	399	△134
投資活動によるキャッシュ・フロー	△305	△394	△494	△100
財務活動によるキャッシュ・フロー	△220	11	77	65
現金・現金同等物期末残高	1,019	1,170	1,151	△18

商業印刷事業

〔商業印刷 拠点別売上高の推移〕

単位:百万円



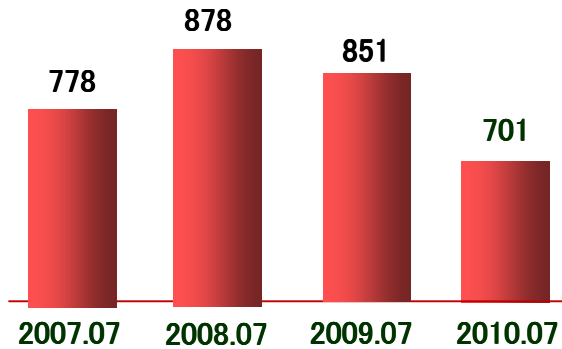
■ 新規取引の獲得や、既存クライアントとの取引拡大が順調に進んだことから北海道地区は701百万円、本州地区は621百万円の売上増加。

	2009.7		2010.7	
	売上高	比率	売上高	比率
北海道	4,354	52.8%	5,056	52.8%
本州	3,895	47.2%	4,517	47.2%
合計	8,250	100.0%	9,573	100.0%

年賀状印刷事業

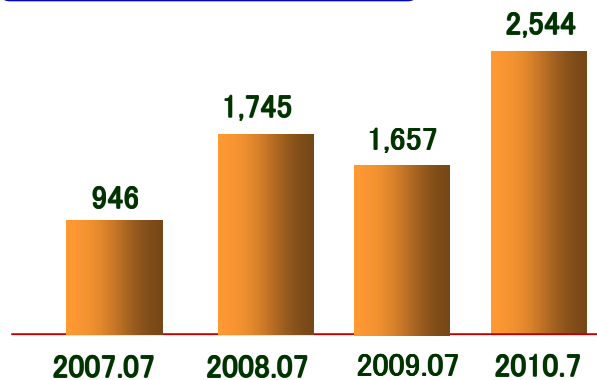
名入年賀状

単位:千件



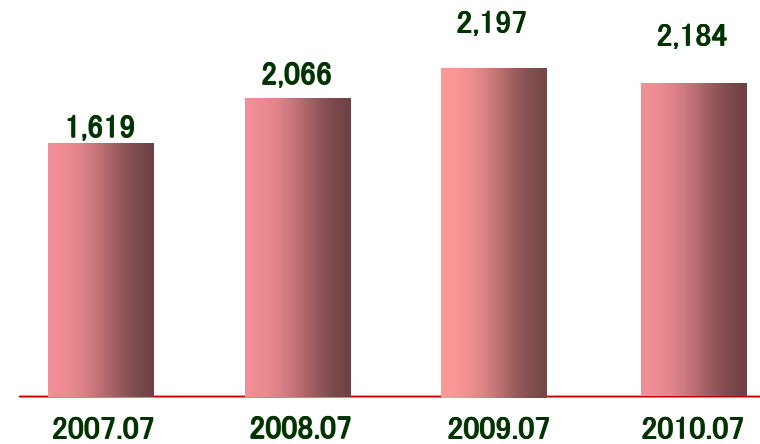
パック年賀状

単位:千パック



売上高

単位:百万円



- パック年賀状の取扱件数は53.7%増加したものの、利益率の高い名入年賀状の取扱件数が17.6%減少したこと、及び、年賀資材売上の減少や個人消費低迷の影響により、売上高は0.6%減少し、2,184百万円となりました。

当社の経営の基本コンセプト

時流を先取りしつつ
お取引先に対して最適かつ最良の販売促進支援を行い
付加価値の高いサービス・商品を提供する

そのために

- ① 顧客支援機能の強化と将来に向けた事業の構築と展開
- ② 営業拠点の拡充と強化
- ③ 事業採算の向上とコスト削減による利益率の向上

次期(第40期)業績予想

外部・内部
要因

- 印刷用紙等の材料費の高止まり
- 売上拡大に伴う人員体制の強化による人件費の増加

■ 商業印刷等の受注拡大

- ◇伊勢原工場の稼働開始
- ◇取引先拡大による売上増強

■ 年賀状印刷の受注拡大

- ◇本州年賀工場として厚木工場を稼働

■ 利益率の向上

- ◇印刷・制作における内製化を中心に徹底したコスト削減の推進

単位:百万円

	2010年7月期 実績(第39期)	2011年7月期 予想(第40期)	増減	増率
売上高	11,829	13,100	1,270	10.7%
営業利益	82	240	157	191.8%
経常利益	85	250	164	192.4%
当期純利益	△9	120	129	-
1株当たり当期純利益	△3.11	39.25	42.36	-

※△印は損失を示しております。

次期(第40期) 連結業績予想

プリントハウス(株)の設立、及び(株)味香り戦略研究所の子会社化に伴い、次期(第40期)より連結財務諸表を作成するため、連結業績予想を開示しております。

■ プrintハウス(株)

◇オンデマンド印刷を中心とした、各種販促物の企画・制作・販売

■ (株)味香り戦略研究所

◇味覚DBを活用した、小売・メーカー向けのソリューション提供

■ 子会社化の目的

- ◇オンデマンド印刷のグループ内製化によるコスト削減
- ◇味覚DBを利用した当社販促ツールの拡充
- ◇小売・メーカー等の優良な顧客層の新規開拓

単位:百万円

	2011年7月期 連結予想(第40期)
売上高	13,280
営業利益	250
経常利益	260
当期純利益	130
1株当たり当期純利益	42.52

業績・経営指標の推移

		第35期 (18年7月期)	第36期 (19年7月期)	第37期 (20年7月期)	第38期 (21年7月期)	第39期 (22年7月期)
売上高	百万円	8,876	9,017	9,364	10,525	11,829
営業利益	百万円	402	377	384	256	82
経常利益	百万円	295	333	381	253	85
税引前当期純利益	百万円	221	372	283	182	14
当期純利益	百万円	324	275	216	118	△9
売上総利益率	%	32.8	33.9	34.0	29.1	26.9
純資産額	百万円	1,363	1,613	1,768	1,799	1,723
総資産額	百万円	5,634	5,571	5,727	5,992	6,069
1株当たり純資産額	円	462.59	527.53	578.20	588.54	563.67
1株当たり当期純利益	円	110.03	91.27	70.95	38.81	△3.11
自己資本比率	%	24.2	29.0	30.9	30.0	28.4
配当性向	%	13.6	16.4	21.1	38.6	—
ROA	%	5.1	6.0	6.8	4.3	1.4
ROE	%	26.9	18.5	12.8	6.7	△0.5
期末有利子負債額	百万円	3,163	2,829	2,613	2,608	2,669

※△印は損失を示しております。

本資料に記載された意見や予測などは、資料作成段階での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。

様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

[お問い合わせ先]



総合商研株式会社 (007-0802 札幌市東区東苗穂2条3丁目4-48)

TEL 011-780-5677 FAX 011-780-3288

URL: <http://www.shouken.co.jp/>

Eメール: postmaster@shouken.co.jp

代表取締役社長 片岡 廣幸